



西小だより

学校 Web サイト URL <http://nishiurawa-e.saitama-city.ed.jp/>

～ よく学び 笑顔いっぱい 一人ひとりが輝く教育の推進 ～

《 学 校 教 育 目 標 》

—夢がわき 心もはずむ 西小の子—

- ・素直で心豊かな子
- ・進んでくり返し学習する子
- ・ねばり強くたくましい子

子どもたちの「未来」へ向けて、「今」を守る

校 長 石 田 成 夫

春分の日を過ぎた頃から、この冬一番の寒波が日本列島を襲い、東北地方や日本海側では記録的な大雪に悩まされる一方で、関東地方は空気が乾燥する日が続き、西浦和小の校庭でも砂埃が風に舞っています。まだ冷たい空気の中でも、校庭の南側に並ぶ桜のつぼみが大きく膨らみ始め、春がすぐそこまで来ていることを感じさせてくれます。

2月17日に、さいたま市の「未来くる先生～ふれ愛推進事業～」として、浦和レッズ・ハートフルクラブのコーチである酒井友之先生が来校し、本校の6年生に授業をしてくださいました。酒井先生は、1999年のワールドユース選手権において、トルシエ監督のもとで全試合に出場し、日本チームの準優勝に貢献しました。また、翌年のシドニーオリンピックでは日本代表として4試合全てに出場しました。浦和レッズをはじめ複数のクラブチームで活躍した他、インドネシアのクラブにも移籍し、クラブチームや国という枠組みを越えた幅広い活躍をされた先生です。

講義の中で語られた「決してあきらめない」「すべてに一生懸命取り組む」「努力は絶対に裏切らない」という自身の経験をもとにした酒井先生の情熱を込めた言葉の数々は、小学校をもうすぐ巣立って行く6年生にとって、力強く背中を押してくれるメッセージとなりました。

2月18日に3年生、21日には6年生を対象に、一般社団法人日本思春期学会性教育認定講師、おさだしずこ先生をお迎えして「心と体の安全教室」を実施いたしました。おさだ先生自身も10歳から23歳までの5人のお子様を育てている母親であり、看護師として医療機関での経験も踏まえ、それぞれの学年の発達段階に応じた体や心の発達に関わる話をさせていただきました。特にプライベートゾーンと、自他ともにそれを守っていくことの大切さや、人と人との触れ合いに必要な思いやりの話は、自他の人権を尊重する考え方と同じであることを、子どもたちだけでなく、授業を参観した大人にもわかりやすく教えてくださいました。

学習後の子どもたちからは、「自分らしさが大切なことがわかった」「SNSなどは世界中に発信されるから気をつけないといけない」「少し恥ずかしかったけれど正しい知識を学ぶことができてよかった」等の感想を聞くことができました。

近年、スマホの普及とともに、ネットから多くの情報を簡単に得ることができるようになりました。その一方で子どもたちは、詐欺や性被害、誹謗中傷などの多くの危険にもさらされるようになりました。心も体も成長途中の子どもたちですが、正しい知識のもとに自他の心身を守ってほしいと思います。そして、子どもたちの心と体を守ることは、未来の人生を守ることであります。わたしたち大人も、あふれる情報の中で巧妙に近寄ってくる悪意や間違った情報に対してアンテナを高くして、子どもたちの健康と安全を守っていきましょう。

《武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校「未来の姿」アンケート実施中》

武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校開校準備委員会において、学校、家庭、地域、行政が連携・協働して開校準備を進める際の拠り所とする「未来の姿」を策定するため、アンケート調査を行っています。右のQRコードから、ぜひお声をお聞かせください。(3月23日まで)

〈本アンケート調査についてのお問合せ先〉

武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校開校準備委員会事務局

(さいたま市教育委員会管理部教育政策室)

電話：048-829-1627 FAX：048-829-1989

MAIL：kyoiku-seisaku@city.saitama.lg.jp

